

2025年3月2日

(朝 10:30-11:30)

聖日礼拝

司会 城尾公彦

前 奏	全員黙祷 「新聖歌 23 番」	ヒムプレヤー
招 詞	イザヤ 43 章 10 ~ 13 節	司会者
頌 栄	「新聖歌 60 番」	ヒムプレヤー
主の祈り	(プログラムに印刷)	全 員
使徒信条	(プログラムに印刷)	全 員
交説文	3 番 詩篇 16 篇 880 頁	司会者・全 員
聖 書	ヨハネ 15 章 16 ~ 17 節	司会者
讃美歌	新聖歌 156 われは主にありて楽し	ヒムプレヤー
祈 祷	司会者による祈り	
	子供達の祝福の為の賛美 484 番	ヒムプレヤー
聖餐式		
讃美歌	新聖歌 302 恵みある主	ヒムプレヤー
説 教	「見えざるイエス様」	城尾マコト牧師
讃美歌	新聖歌 311 いかに恐るべき	ヒムプレヤー
	証とお知らせの時間	
献 金	新聖歌 55 番	
頌 栄	新聖歌 63 番	
祝 祷		城尾マコト牧師
後 奏	全員黙祷 新聖歌 59 番	



Youtube



Facebook



HomePage

今週のお話の要約

見えざるイエス様 (ヨハネ 15 章)

イエス様は天に帰られましたが、聖書を通してその御姿を見るすることができます。主が私たちに命じられたのは、「互いに愛し合うこと」。それは、助け合い、赦し合うことでもあります。ペテロには「七の七十倍赦しなさい」と語られました。裁くのは神のみであり、私たちは愛によって生きるよう招かれています。

イエス様は「わたしの平安をあなたがたに与える」と約束されました。それは、世が与える平安とは異なり、どんな苦しみの中でも心を支えるものです。また、「場所を整えたなら、迎えに来る。あなたがたを孤児とはしない」とも言されました。目には見えなくても、主は聖霊を通して私たちを導き、共に歩んでくださっています。

弟子たちは聖霊の助けによって、イエス様が神なるキリストであることを確信し、命をかけて証しました。彼らは迫害の中でも信仰を貫き、愛のうちに生きました。それは、主が約束された平安と確信を持っていたからです。私たちもまた、この確信に生かされ、主の愛のうちに歩むように招かれています。愛に生きることは決して簡単ではありませんが、主が愛してくださいましたように、私たちも互いに愛し、支え合うことを求められています。

主の愛を受け、その愛を実践することこそが、私たちの信仰の証となります。今日も主の平安と愛を心に刻み、歩んでいきましょう。

「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」 (ヨハネ 15:12)

城尾 マコト